



り ょ う

菱 旭

き ょ く

令和元年度 学校だより 第19号
令和2年1月24日（金）発行
〒988-0238 気仙沼市長磯中原125
気仙沼市立階上中学校

季節を感じ、「ほっ」としよう

校長 菅原 定志

小正月も過ぎ、気がつけば1月も後半になってしまいました。例年であれば、もっと寒く、雪かきをしたり、路面の凍結に気をつけて運転したりとしていたはずですが、今年は暖冬のようで、陽が当たる場所は、何か2月下旬から3月上旬のような気がしてなりません。地球温暖化が進んでいるのではと心配しています。しかし、カレンダーは順調に進んでおり、1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」と言わるとおり、毎日気ばかり焦っています。入試も始まりました。3年生の皆さん、「入試は団体戦」です。39人力を合わせて、この壁を乗り越えていきましょう。越えられない壁はないのだから。

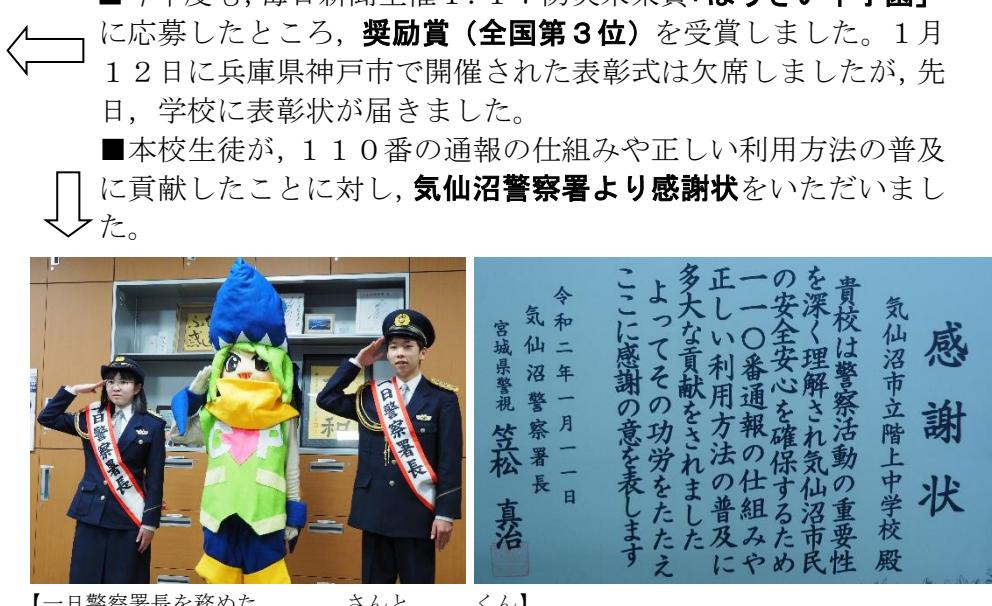
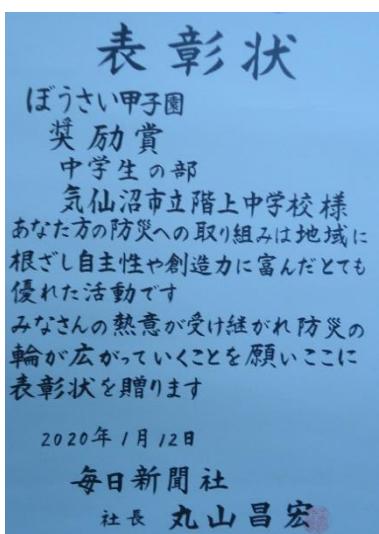
さて、日本には四季を楽しむ「二十四節気」があり、季節ごとに敵な行事があります。今、本校職員室前廊下には、「鬼」が飾られています。この「鬼」は以前どこからかいただいたものようです。校長室の金庫の上にずっと座っていました。「鬼」にも陽の目を充ててあげたいと言う思いから、廊下に移動してもらいました。もうすぐ節分です。節分の日は「鬼は外、福は内」と言うかけ声で、鬼に豆をまきます。これは、その昔、疫病や災厄は鬼のしわざとされていたこともあり、新年を迎えるにあたって、厄をはらってからという儀式が始まりだそうです。旧暦では、立春の前の日が大晦日。つまり節分。その日に厄をはらって新年を迎えようとしていたんですね。今年の節分は、2月3日（月）です。そして翌日2月4日（火）が立春です。職員室前の廊下の「鬼」に豆をまかれるとその後の掃除が大変なので、生徒の皆さんには「鬼は外、福は内」のかけ声だけで勘弁してくださいね。ちなみに今年の節分の方角（恵方）は西南西のことです。

もう一つ、季節を感じるもののが1階廊下にあります。昇降口前のガラスケースに、お内裏様とおひな様が飾られています。昨年も飾っていました。私の家から持ってきたものです。私は「親王」と書いてある箱を持ってくれば飾れると思っていたのですが、小物は違う箱に入っているようで、2体の人形だけしかありませんでした。せっかく飾るのだからと、用務員の大原さんや支援員の菅原さんに小物を作成していただき、飾ってあります。ひな人形には、厄災の身代わりになつてもらっているとのこと。だから、いつまでも置いておくのはよくないから、早く片付けるのだそうです。ひな祭りは3月3日（火）です。

忙しいときこそ、「ほっ」とするものが欲しくなります。その一つが、季節の素敵な行事だと思います。「鬼」や「ひな人形」を見て、イライラすることはあまりないと思います。生徒も先生も忙しい毎日を送っていますが、ぜひこの人形を見て、「ほっ」としてもらいたいと思います。保護者の皆様も、学校にお出での際は、ぜひご覧ください。



栄光を称えて



■春季バレーボール大会 準優勝

■気仙沼市立小・中学校児童生徒書きぞめ展

硬筆の部	特選 3年	さん (県出品)
	秀作 1年	さん 2年 くん,
		さん (県出品) 3年 くん (県出品)
毛筆の部	市長賞 1年	くん (県出品)
	特選 2年	くん (県出品) 3年 さん (県出品), さん
	秀作 1年	さん
	2年	くん, さん, くん
	3年	さん
	奨励賞 3年	さん, さん

2月 行事予定

*変更になる場合もあります。

日	月	火	水	木	金	土
2	3 朝会 新入学生説明会	4 東陵高一般入試 【3年弁当持参】	5 放課後学習教室 【部活動休養日】	6 PTA本部役員会	7 放課後学習教室	8 県柔道新人選手権大会
9 宮城県地方音楽会	10 授業参観・学年懇談会	11 建国記念の日	12 放課後学習教室 【部活動休養日】	13	14 3年学年末テスト プラットフォーム 事業(2年家庭科) 放課後学習教室	15
16	17 3年学年末テスト	18 集金日① 部活動タイム トライアル	19 集金日② 職員会議 放課後学習教室 【部活動休養日】	20 委員会活動	21 プラットフォーム 事業(2年家庭科) 放課後学習教室	22 【部活動停止】 (テスト5日前)
23 天皇誕生日 【部活動停止】 (テスト4日前)	24 振替休日 【部活動停止】 (テスト3日前)	25 3年生を送る会 【部活動停止】 (テスト2日前)	26 ワックスがけ 放課後学習教室 【部活動停止】 (テスト前日)	27 1・2年学年 末テスト① ワックスがけ 【部活動休養日】	28 1・2年学年 末テスト② 放課後学習教室	29

